




令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立西乙訓高等学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	第2学年（ 168 名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① その他（ オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 ）
4 目標 (ねらい)	「スポーツごころ」を育み、日々の生活を主体的に送る姿勢を養うきっかけとする。
5 取組内容	<p>(1) 日時 2022年1月12日（水）11:00~12:00 講師 愛知製鋼陸上競技部 山西利和</p> <p>(2) 事 前 ・競歩という競技について知る。 ・東京オリンピックをふりかえる。 ・選手の競歩での記録と、生徒自身と持久走のタイムを比較し、オリンピックの凄さを数値から知る。 実 施 「東京2020大会から見た世界」という演題で、当日は、オフィシャルユニフォームを着用、獲得したメダルも持参していただき、プレゼン資料を用い、選手自身の高校生時代から現在にいたるまでの様々なエピソードを交え講話していただいた。 事 後 ・持久走授業において、もう一步自分の限界を越えるチャレンジを行う。</p> <p>(3) 「努力の結果は3ヶ月後」 … 日々の心がけ 「できなかったことを考えるのではなく、これまでやってきたことを思い、」最後は開き直る … 試合当日</p>
	  

	
<p>6 主な成果</p>	<p>先を見越して目標を立てることの大切さを学んだ生徒達は、自己の将来について改めて考えるきっかけとなった。</p> <p>日々の流れに身を任せるのではなく、自己の意志をもって行動することの大切さ感じ、日常生活の改善に繋げようとする姿勢が見られた。</p> <p>山西選手の考え方や価値観を知ること、現在、不安をかかえながら取り組んでいる事に対してポジティブな気持ちで向き合おうと、気持ちを切り替えようとしている生徒が多く見られたように感じる。 (感想文より)</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・競歩という競技について知る。(事前学習) ・山西選手の記録と持久走における自己の記録を比較し、オリンピックの偉大さを数値から実感させる。 ・東京 2020 大会を振り返る。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に物事に取り組むことができない。 ・スポーツ(オリンピックも含め)への興味関心度が低い。 ・将来のビジョンを描けない。 ・自己肯定感が低い。 <p style="text-align: right;">上記のような生徒が非常に多い。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>引き続きオリンピックやパラリンピック、京都ゆかりのアスリートのみならず、様々な業界で活躍されている方を招いて講演を聴く機会を持たせたいと考える。</p> <p>当初は、大会を知る・見る・応援するきっかけとして動きはじめていた感があるが、生徒のキャリアプランニングに非常に有意義な取り組みである。</p>